

平成 29 年度 横浜市南希望が丘地域ケアプラザ事業実績評価

平成 29 年度の評価	
全事業共通	<ul style="list-style-type: none"> ・横浜市基準を満たしています。 ・地域ケアプラザの総合相談・支援機能を理解し、職種・部門を限定することなく幅広く実施しています。これにより地域ケアプラザが地域にとって身近な相談窓口であることが認識され相談実績も増えていきます。子ども・障害にかかわる相談についても身近な相談者として受け止め、相談内容に応じて区役所や専門機関などに適切につなげています。日頃から関係機関と連携し、必要な時につなぎのできる関係を築いている点や相談を受けるための知識・スキルの向上に努めている点も評価できます。 ・第3期旭区地域福祉保健計画の地区別計画の推進支援を軸に、地域を想い、地域の課題を地域のみならずと共有し、具体的な支援策等を共に考えていくことで、地域ケアプラザを含めた地域福祉保健のネットワーク構築を進めています。また、旭区自立支援協議会のメンバーとして熱心に活動を継続してきた結果、障害分野におけるネットワーク構築が進み、多機関との連携が可能となっています。
地域活動交流事業	<ul style="list-style-type: none"> ・横浜市基準を満たしています。 ・地域ケアプラザの地域活動交流事業の役割を理解し、常に福祉的な視点をもって事業に取り組んでいる点が評価できます。個別課題と地域課題の循環を意識し、総合相談業務のなかで個別課題の把握を積み重ね、共通する課題を地域課題として捉え、それに対応する事業を企画実施しています。
生活支援体制整備事業	<ul style="list-style-type: none"> ・横浜市基準を満たしています。 ・サービス創出に向けて具体的な目標を定め、多職種と連携して事業に取り組むことができています。 ・新たな取組に向けては、地域ケアプラザが把握した地域課題と地域との認識を合わせる機会を多く作ることで、多様な主体によるネットワークづくりも合わせて進めていただくことを期待しています。
地域包括支援センター運営事業	<ul style="list-style-type: none"> ・横浜市基準を満たしています。 ・南希望が丘独自の南希ケアマネ連絡会、若い支度シリーズとした権利擁護の講座、自治会館を回った介護予防教室など、把握した課題などをもとに効果的に実施されています。 ・日頃から地域の集まりに積極的に参加し、相談しやすい関係づくりに努めています。今後も、日々の相談やちょっとした会話から地域課題を発見し、新たな解決策を模索・提案していくことを期待しています。
<p>< 評価 (S/A/Bの3段階) ></p> <p style="text-align: center;">A</p>	